

(様式3)

平成26年度使用教科書選定理由一覧表(高等学校用)

学区 : 2

学校名 大阪府立大手前高等学校 課程等名 全日制

第 2 学年		* 選定した教科書すべてについて記入すること。		
種 目	発行者 の番号 / 略称	教科書 の記号 / 番号	書 名	選 定 理 由
現代文B	15 三省堂	現B 303	高等学校 現代文B	レヴィ・ストロースをはじめとした、現代の構造主義について考える上で重要な評論を多数収録している。詩歌や小説の収録数も多い。脚注や脚問の難易度や量も適切である。
古典B	15 三省堂	古B 304	高等学校 古典B 古文 編	第一学年次に使用した教材との重複がないうえ、内容的なつながりがある。古典評論を多数収録している。
古典B	15 三省堂	古B 305	高等学校 古典B 漢文 編	第一学年次に使用した教材との重複がないうえ、内容的なつながりがある。古典評論を多数収録している。
世界史	46 帝国	世B 303	新詳世界史B	世界史を、各国史の寄せ集めとして描くのではなく、13世紀以降のグローバル化の流れとして描く点が、新しい世界史の流れに合致しているから。
日本史A	7 実教	日A 302	高校日本史A	分野別表記のみならず、時代の流れを概観しやすいように、一つの歴史的事象を多方面から説明しており、また主題学習の項目が、生徒の興味を引く内容となっており、生徒が自ら学習する際にも、適している。

1-30

5 枚の内 1 枚目

別紙 3

選定理由書 大手前(全)

実教出版株式会社『日本史 A (日 A 3 0 2)』の選定理由について

府立大手前高等学校

平成26年度日本史 A の教科書として、実教出版株式会社『日本史 A (日 A 3 0 2)』を選定した理由は以下の通りである。

実教出版「高校日本史 A」(教科書記号 3 0 2) は基本的に、その時代を象徴する「歴史のまど」にはじまる見開きで 1 テーマで構成され、分野別表記のみならず、時代の流れを概観しやすいように一つの歴史的事象を多方面から説明されていることと、地図やグラフ、史料などが充実していることにより、本校では 2 年生前期の選択必修科目という、限られた講義時間の中で効率よく授業を進めて行くことが可能である。また、年代毎の世界地図が見開きで掲載され、地歴公民の他科目との関連を実感させることにも役立つ。

一方、「ズームイン」というテーマ学習が多く設定されており、政治・経済・外交・文化などをテーマの中で統合・融合して考える工夫がなされて歴史に深く迫ることも可能であり、表記は、多くの A の教科書の中でも、平易すぎず、本校の生徒が自主的・自発的に学習するのに適している。

教科書記述第 7 章 5 節 (185 p) 欄外⑥には「国旗・国歌法」について、「国旗・国歌法をめぐっては、日の丸・君が代が… (中略) …議論となった。政府は、この法律によって国民に国旗掲揚・国歌斉唱などを強制するものではないことを国会審議で明らかにした。しかし、一部の自治体で公務員への強制の動きがある。」という記述がある。

この部分を教える際には、学習指導要領に「入学式や卒業式などにおいては、その意義を踏まえ、国旗を掲揚するとともに、国歌を斉唱するよう指導するものとする。」とあることを踏まえ、平成 24 年 1 月 16 日の「国歌斉唱時の起立斉唱等を求めた校長の職務命令が合憲である」との最高裁判決をプリントで資料提示し、正しく理解させる。

(様式3)

平成26年度使用教科書選定理由一覧表

学区：1

大阪府立 福井 高等学校 (全日制・普通科)

第2学年		*新規に選定した教科書について記入すること。		
種目	発行者の番号 / 略称	教科書の記号 / 番号	書名	選定理由
国語表現	183	国表	高等学校 国語表現	生徒の興味を引きつけながら、多様な表現指導ができる内容になっている。口頭での発表から、小論文指導にまで適用できるため、選定した。
	第一	302		
現代文B	15	現B	明解現代文B	高校の定番教材から新しいものまで内容が多岐に渡っていて、生徒がさまざまな問題意識を持つことができる構成になっている。作品もそろっており、2・3年の継続使用にふさわしいと判断し選定した。
	三省堂	305		
古典A	183	古A	高等学校 標準古典A 物語選	多様な古典の世界に触れることが可能な教材の採録の仕方をしている。学習者の多様な関心に応える工夫がされていると判断し選定した。
	第一	305		
古典B	183	古B	高等学校 標準古典B	収録作品が多岐に渡り、日記文学や評論まで網羅できている。生徒が興味・関心を持てる題材も多くそろっており、基礎的な古典の知識を身につけるのにふさわしいと判断し選定した。
	第一	324		
世界史A	7	世A	世界史A	構成がオーソドックスであり世界史専門の教師以外にも使いやすい。「まとめ」やその時代を理解するのに役立つ「コラム」が充実している。
	実教	302		
日本史A	7	日A	高校日本史A	冒頭部分で前近代史のふりかえりをしっかり位置づけるなど、本校の生徒実態に合った構成がとられている。本編も写真・図などの資料やコラムが豊富であり、生徒の興味をひくよう工夫されている。コンパクトな本文構成の中に必要事項が十分に記載されているなど、使いやすさにも優れている。特筆すべきは各単元が「問いかけ」形式で構成されていることであり、本校がめざす「生徒に考えさせる授業」を展開するにふさわしい教科書だと判断し選定した。
	実教	302		

1-32

大阪府教育委員会事務局
高等学校課長 様

大阪府立福井高等学校
校長 藤原 秀彦

教科書選定に関する追加資料

今回の日本史Aの選定については、選定理由書にも記した以下の記述の通りですが、若干考慮を要する部分があり、追加の資料を作成いたしました。

<選定理由>

冒頭部分で前近代史のふりかえりをしっかり位置づけるなど、本校の生徒実態に合った構成がとれている。本編も写真・図などの資料やコラムが豊富であり、生徒の興味をひくよう工夫されている。コンパクトな本文構成の中に必要事項が十分に記載されているなど、使いやすさにも優れている。特筆すべきは各単元が「問いかけ」形式で構成されていることであり、本校がめざす「生徒に考えさせる授業」を展開するにふさわしい教科書だと判断し選定した。

ただし、P185の「国旗・国歌法」の欄外注については配慮が必要であり、本校ではこの注に加えて、平成24年1月16日の最高裁判決に関する補足プリントを作成し、生徒に考える材料を提供してゆくこととします。

尚、補足プリントには判決原文からわかりやすい部分を抜粋したり、できるだけ客観的な表記になったものを使うことといたします。

「最高裁判決原文より」

不起立行為の性質、態様は、全校の生徒等の出席する重要な学校行事である卒業式等の式典において行われた教員による職務命令違反であり、当該行為は、その結果、影響として、学校の儀式的行事としての式典の秩序や雰囲気や一定程度損なう作用をもたらすものであって、それにより式典に参列する生徒への影響も伴うことは否定し難い。

Wikipedia より

入学式や卒業式で国旗（日の丸）に向かって起立して国歌（君が代）を斉唱しなかったため懲戒処分を受けた東京都立学校の教職員が処分取り消しを求めた3件の訴訟の上告審判決で、最高裁第1小法廷（金築誠志裁判長）は16日、「職務命令違反に対し、学校の規律や秩序保持の見地から重すぎない範囲で懲戒処分をすることは裁量権の範囲内」との初判断を示し、1度の不起立行為であっても戒告処分は妥当とした。一方、不起立を繰り返して処分が重くなる点は「給与など直接の不利益が及ぶ減給や停職には、過去の処分歴や態度から慎重な考慮が必要」と判断。戒告を取り消した2件の2審判決を破棄して教職員の逆転敗訴とする一方、停職となった教職員2人の内1人の処分を重すぎるとして取り消した（もう1人に関しては過去の処分歴などから取り消しを認めなかった）¹¹⁶。最高裁は今回初めて曖昧だった処分の基準を明確にした。

(様式3)

平成26年度使用教科書選定理由一覧表(高等学校用)

学区 : 1

学校名 大阪府立阿武野高等学校 課程等名 全日制

第 2 学年		* 選定した教科書すべてについて記入すること。		
種 目	発行者の番号 / 略称	教科書の記号 / 番号	書 名	選 定 理 由
現代文A	2 東書	現A 301	現代文A	小説や評論において、定番の教材を網羅している。その上で一步踏み込んだ内容の教材があり魅力的である。一年次の教科書からの継続性もあり、内容が一年次と重ならないため、幅広い学習が期待できる。
古典A	17 教出	古A 302	古典文学選 古典A	多数のジャンルが扱われており、各ジャンルごとの代表的な作品や章収録されている。古典に親しみを持つことができる内容である。また、漢文教材も生徒の関心を引く内容となっている。
日本史A	7 実教	日A 302	高校日本史A	別紙に選定理由書を添付
地理A	130 二宮	地A 304	新編 地理A ひろがる世界とつながる地域	基本的な系統項目と地誌項目をおさえてあるので、地理的知識を習得するための内容が十分に記載されている。また、生徒の興味と関心を抱かせるようなユニークで多彩な題材が入り、それを活用して作業的・体験的な学習を行うことができる。
地図	130 二宮	地図 306	基本地図帳	大判で多色印刷で文字も大きく見やすい図取りになっている。身近に感じられる題材を用いた主題図の掲載もあり、生徒の興味や関心を引く工夫がされている。

1-34

実教出版株式会社『日本史 A (日 A 3 0 2)』の選定理由について

平成26年度日本史Aの教科書として、実教出版「高校日本史A」(教科書記号302)を採択した理由は以下のとおりである。

まず、文章が平易で、簡潔な表現である点があげられる。日本史Aは扱う時代の特性から、本校生徒にとっては複雑で、事件や出来事や、時代の流れをとらえにくい側面がある。今年度も本教科書の旧版を採択し使用しているが、この教科書の簡潔な文書から、授業では生徒自身に黙読させる、そして内容をまとめる、その上、それらを発表させる等の様々な学習をさせることも可能となり、多面的に授業を展開するのに便利である。

第二に、本校の授業では、見開き1ページで1回分の授業が完結し、授業の流れがわかりやすい構成となっている点があげられる。時間軸だけでなく、「外交」、「政治」などをテーマに構成されていることも、生徒の理解を深めることに役立っている。そして各ページ冒頭部分の「歴史のまど」が設定されていて、各時間の導入として利用するエピソードが本校生徒に適している。エピソードに付随して各単元を学ぶ上で重要なテーマの問題提起をしているので、そのテーマを中心に授業を進め、生徒が授業に入り込みやすい。また、「ズームイン」のページには、授業の流れに沿って興味深いテーマをとりあげ、詳細な情報をのせている。より詳しい内容を知りたい生徒にも対応している。

第三に、地図やグラフ・写真・資料が他の教科書より多用されている点があげられる。文化史や美術史に関しても扱いが大きく、写真や絵がカラーで掲載されており、本校生徒にとって、より正確な情報を視覚的に得られるようになってきている。また、日本史の教科書でありながら、各時代の世界の情勢を示した地図が掲載されているので、この地図から世界の歴史の動きと日本の動きを擦り合わせ、歴史を多面的に理解させ、考える授業を展開することができる。

以上の理由から、本校の日本史Aの授業については、実教出版「高校日本史A」が適していると総合的に判断した。

なお、第7章5節(本書P185の12行目以下16行目までを含む節)に、「国旗・国歌法」については、欄外の⑥「国旗・国歌法をめぐっては……。しかし、一部の自治体で校務員への強制の動きがある」との記述がある。

この部分を教える際には、学習指導要領には「入学式や卒業式などにおいては、その意義を踏まえ、国旗を掲揚するとともに、国歌を斉唱するよう指導するものとする。」とあり、また、平成24年1月16日の最高裁判決で「国歌斉唱時の起立斉唱等を求めた校長の職務命令が合憲である」ということを書き添えをノートに書くように指示し、正確で最新の情報を加えて説明する。そして、生徒の範たる教員も当然のその責務があるということをきちり生徒に示し、理解を深めるように授業を展開する。

さらに、「国旗及び国歌の意義やそれらを相互に尊重することが国際的な儀礼であること」も合わせて教えることによって、それらを尊重する態度が必要であり、生徒にとっても海外旅行等の際にも必要な知識・儀礼であることなども理解させる。

(様式3)

平成26年度使用教科書選定理由一覧表(高等学校用)

学区 : 2

学校名 大阪府立港高等学校

課程等名 全日制の課程

第 2 学年

* 選定した教科書すべてについて記入すること。

種目	発行者の番号 / 略称	教科書の記号 / 番号	書名	選定理由
現代文B	50 大修館	現B 310	精選現代文	小説・評論ともに教材の数・種類とも豊富であり、選択できる幅が広いのがよい。小説はぜひとりあげたいオールドボックスなものが収録されている一方、評論は古典的なものから、新しいものまで目配りがされていて、バランスがとれている。2年間の使用に耐えられると思われる。
古典B	50 大修館	古B 312	精選古典	代表的な作品の著名な章段が、ほぼもれなく収録されており、過不足がない。写真や図録も的確で、編集も見やすく美しいので、生徒が興味・関心を持ちやすいと思われる。
世界史A	81 山川	世A 306	要説世界史	簡潔で読みやすく、近代以降の記述が充実しており世界史A教科書として適当である。
日本史A	7 実教	日A 302	高校日本史A	各章の冒頭に見開き2ページの世界地図を使い世界史との関連を明示する配慮が行き届き、生徒がそれぞれの時代を「世界の中の日本」として理解するのに有効である。また、現代も歴史の一部であると理解するために、生徒たちが生まれた1990年代以降の現代史の記述が14ページありとても充実している。
数Ⅱ	104 数研	数Ⅱ 310	高等学校 数学Ⅱ	例題と練習問題がバランスよく載っており、單元ごとのまとまりがよい。章末問題がたくさん載っており、基本的な数学的スキルを習熟させるのに適している。また、昨年度採用した教科書からの継続性を考慮した。

3 枚の内 1 枚目

1-30

選定理由書

平成 25 年 7 月 16 日

高等学校課長 様

大阪府立港高等学校

校長 吉田 景一

「日本史 A」教科書（実教出版）の選定について（追加説明）

平成 26 年度 使用予定の「日本史 A」の教科書について、『高校日本史 A』（実教出版）を選定したのは、別途報告書のとおりですが、下記のとおり追加説明します。

記

1 選定理由については、社会科から以下のような説明を受けた。

① 世界地図の扱いが大きく見やすい。

他社の日本史 A 教科書で、世界地図の扱いがこれだけしっかりしているものはない。

「学習指導要領 3 内容の取扱い」において、「地図その他の資料を一層活用」、「世界のなかの日本」を教えるという重点項目があるが、その目的に特によく合致した教科書である。

② 生徒が生まれたころ以降の近年の記述が充実している。

現代も歴史の一部であると実感するのに、最近の歴史記述は重要である。

実教出版は 1990 年以降の記述が 14 ページと豊富であるのに対して 他社の取扱は、10 ページ、2 ページなど、比較すると少々見劣りがする。

「学習指導要領 第 3 日本史 A 2 内容」において、「(3)現代の日本と世界 ウ現代からの探求」の中で、「現代の社会やその諸課題が歴史的に形成されたものであるという観点から、近現代の歴史にかかわる身の回りの社会的事象と関連させた適切な主題を設定させ、資料を活用して探究し、その解決に向けた考えを表現する活動を通して、歴史的な見方や考え方を身につけさせる」とあり、生徒が生まれてからの最近の事象を歴史的流れで丁寧に叙述している点が、評価できる。

2 校長としての判断及び指導

社会科からの聞き取りの後、実際に教科書を比較したところ、教科としての選定理由は十分に納得できるものであり、特に、各章の冒頭の見開き 2 ページに世界地図を配し世界史との関連を明示する配慮が行き届いている点など、私自身の目から見ても構成・内容において、本校生徒の指導において最も適切な教科書だと判断した。

府教委から指摘のあった部分については、確かに説明が不十分な点が否めないことから、この部分を指導するに当たっては、学習指導要領に示された趣旨と国旗・国歌斉唱に対する校長の職務命令が最高裁判決で合憲であると判断されたことについても必ず触れさせる。

(様式3)

平成26年度使用教科書選定理由一覧表(高等学校用)

学区 : 2

学校名 大阪府立守口東高等学校 課程等名 全日制

第 2 学年		* 選定した教科書すべてについて記入すること。		
種 目	発行者 の番号 / 略称	教科書 の記号 / 番号	書 名	選 定 理 由
現代文B	183 第一	現B 318	高等学校 標準現代文B	他に比べて教材が豊富であり解説も詳しい。また、教科書内の資料や脚問も的確で授業を広げやすくなっている。
古典B	2 東書	古B 301	新編古典B	古典の代表作が幅広く掲載されており、それぞれが本校の生徒に合った内容である。色鮮やかな資料や詳しい解説も古典の学習を深める一助となっている。
世界史B	2 東書	世B 305	新選世界史B	図版が大きいので、資料集を併用することなく、スムーズな授業展開ができそうである。また、人物コラムが充実しているので、政体や制度の説明ばかりにならず、当時の人間の息吹を感じさせることができる。各章のはじめには、その章の概要がまとめられており、数回分の授業の全体像を生徒に予告的に提示しやすい。
日本史B	7 実教	日B 304	高校日本史B	本教科書は各単元において問いかける形の見出しで統一されており、見開き構成でコンパクトにまとめられている。その事は本校生徒の学習状況に極めてあっていると考える。内容については、近年しばしば話題となる沖縄(琉球)や北海道(アイヌ)を始めとした地域史や室町期などの民衆のダイナミックな動きを捉えた民衆史、さらには産業の発展と女性の役割などの記述に見られる女性史などの記述は豊富で、且つ理解しやすいもので魅力的といつてよい、生徒たちが、多様な視点から日本史へのアプローチを可能にするものとする。北東アジア史に関連した記述では、古代より近世に至る朝鮮などの近隣諸国との友好の歩みが過不足なく記述されており、未来の北東アジアの良き隣人としての関係作りには役立つものとする。 本校では近年生徒の家庭状況を考え、副読本の購入を控えてきた。その中で各ページの写真や地図などの視覚教材や史料の意味は大きい。教科書内の史料の配置及び見出し・解説などのわかりやすさ、さらに各文化の項にまとめ上げられた視覚教材とコメントの適格性は優れている。本教科書は、歴史を一面的な視点から取り上げるのではなく、多彩な視点とその実証のための史料など、互いに補完し合いながら学ぶことを可能とする教科書であると考え、選定する。

1
3
00

選定理由書
守口東

「1990年代の日本はなぜ大きく変わったのか——

バブル崩壊と政界再編」を教える

地理歴史科「日本史B」学習指導案

学校名：大阪府立守口東高等学校

対象学級：2年生

授業者：本校地理歴史科教員

教科書：「高校日本史B」（実教出版社）

副教材：なし

1 単元名「1990年代の日本はなぜ大きく変わったのか——バブル崩壊と政界再編」

2 教材観

戦後史の大きな変化を捉えさせ、その中での1990年代の果たした役割について考えさせる。

1990年代初めのバブル景気崩壊は、巨額の不良債権を生み出し深刻な不況をもたらした。そのような中、経済のグローバル化と海外進出をさらに進めようとする財界の要請を受け、政府は構造改革を推し進めていった。この改革は財政の再建、規制緩和による産業の活性化、郵政改革に代表されるような金融自由化などの積極的な面とともに、国民の暮らしのサービスを脅かすというマイナス面も含むものであったことを理解させる。

経済の国際化が進む中、先進国としての国際的地位の確立、人々の行動範囲の海外への拡大、国際交流への活発化から必然的にPKOなどの国際貢献や日米の協力体制の強化が求められるようになってきたことを学び、その後の「テロとの戦い」でのわが国の国際貢献や国際社会における重要な役割への理解の深まりにつなげたい。

また、主権者意識の高揚から住民運動などが大きく広がりをもせたことにも触れ、表面化した社会問題にも注目させ考察させる。

3 生徒観

授業には真面目に取り組む生徒が大多数だが、歴史を苦手としている生徒も少なからずいる。本時の授業内容を通して歴史のダイナミックな変化を捉えさせることで、少しでも苦手意識の解消に努めたい。

4 単元の目標

(1) バブル経済の崩壊によって不良債権が膨張し、金融機関の破綻などの金融不況が生まれ、政府から公的資金の投入が行われるようになったことを理解させる。

(2) 長期にわたった自民党政権が崩壊し、その後、細川連立内閣、村山連立内閣、橋本内閣と政権が流動化する中、新自由主義的改革が行われたこと理解させる。

(3) 経済の国際化が進む中、日米の協力体制の強化としての新ガイドライン関連法の成立、さらに日本の国際社会での重要な役割を果たす上で国民としての基礎的、基本的な内容を身につけるべく制定された国旗・国歌法を理解させる。

(4) 薬害エイズ問題や原子力発電所設置をめぐる住民投票、さらには阪神淡路大震災でのボランティア活動などの新しい住民の社会参加の形を理解させる。

5 展開 <学習内容・生徒の学習活動及び指導上の留意点など>

【導入】

①湾岸戦争とバブル経済

- ・イラクのクウェート侵攻で始まった湾岸危機に端を発した湾岸戦争の内容を確認する。
- ・一方、国内経済では、株価や地価の異常な高騰に代表されるバブル経済が、1990年の株価の暴落を境に崩壊したことを理解させる。

【展開】

②バブル経済崩壊後の不況と政府の対応

- ・1990年代は「失われた10年」といわれるが、実態経済はどうであったかを「平均株価の推移」のグラフを見て考える。消費税の導入や構造改革が行われた時期をグラフに落とし株価との関連を考えさせる。
- ・バブル経済崩壊後、政府が金融機関に投入した公的資金の持つ意味を理解させる。

③政局の流動化と新自由主義

- ・消費税導入によって、それに反対する市民運動が高揚し、永年続いてきた自民党政権が崩壊。その後、細川連立内閣、村山連立内閣、橋本内閣と政権が流動化していったことを理解させる。
- ・橋本内閣以降、新自由主義的改革が行われ、積極的な規制緩和政策が行われた。その中で労働の規制緩和もすすめられ、非正規労働者が増大したことを別紙プリントのグラフで読み取る。

④経済の国際化の進展と国際社会での日本の役割

- ・湾岸戦争以降、自衛隊の海外派遣などの国際貢献への期待が高まり、さらに日米の協力体制強化の一環として新ガイドライン関連法が制定されたことを理解する。
- ・日本の国際社会での役割が高まるなか、国民としての基礎的、基本的な内容を身につけるべく制定された国旗・国歌法の持つ意味を理解させる。最高裁判決（国歌斉唱時の教員の起立を求めた校長の職務命令が合憲であるとの判断）や、全国に先駆け、いち早く制定された大阪府の起立斉唱条例なども紹介し国旗・国歌法への理解を深める。

⑤新しい形の住民参加

- ・薬害エイズ問題や原子力発電所設置をめぐる住民投票、さらには阪神淡路大震災でのボランティア活動などの新しい住民の社会参加の形を理解させる。
- ・アイヌ文化振興法の制定の画期的意味を理解させる。

【まとめ】

- ⑥今日の社会での 90 年代に始まった規制緩和の果たす役割を考察し、現在社会が利潤優先や人命軽視などに偏ることなくのバランスが取れた、日本経済の発展の道筋をたどるにはどうしたらよいか考えさせる。

(様式3)

平成26年度使用教科書選定理由一覧表(高等学校用)

学区 : 4

学校名 大阪府立堺東高等学校 課程等名 全日制

1-41

第 2 学年		* 選定した教科書すべてについて記入すること。		
種 目	発行者 の番号 / 略称	教科書 の記号 / 番号	書 名	選 定 理 由
世界史B	81 山川	世B 304	詳説世界史B	豊富な知識と深い理解が可能な内容で、歴史を多角的に捉えることができるようになっている。特に注釈欄の内容は、好奇心を呼び起こすので、生徒が自由に切り込んで学ぼうとする手がかりとして効果的である。
日本史A	7 実教	日A 302	高校日本史A	章のはじめに、世界地図と重要な出来事が記されており、近現代日本史を世界どのかかわりの中で捉えやすくなっている。歴史のまどでは、身近な出来事から時代を捉える視点が、歴史の群像では、同じ出来事に対する様々な視点が歴史的人物をとおして示され、歴史を生き生きと多角的に捉えられるように工夫されており、特定の事項・事柄を強調しすぎるようなことはない。資料、図版も適切である。なお、「国旗・国歌法」の指導においては、学習指導要領の趣旨や、平成24年1月の最高裁判決において、国歌斉唱時の起立斉唱等を教員に求めた校長の職務命令が合憲であると認められたことを踏まえるなど、最新の情報を取り入れて授業を行うこととする。
日本史B	81 山川	日B 301	詳説日本史B	高校生の日本史教科書と言えば、山川である。それを裏付ける様に、内容が豊富で遺跡や副葬品等の写真も盛り沢山である。用語や事件等に関しては脚注に記されており、生徒には大変理解し易くなっている。また補足説明も今回から加わり、尚理解し易くなっている。まさに受験教科書の決定版であり、本校の生徒には打って付けと言える。
地理A	46 帝国	地A 303	高等学校新地理A	理解しやすい内容で、基本的な地理的事象の記述が充実している。加えて生徒の興味関心を引くトピックスが各所に配されており、世界の人々の暮らしを学ぶ観点からも効果的な内容となっている。また、地理的技能を習得させるためのワークも要所に配された工夫のある内容となっている。
地理B	46 帝国	地B 301	新詳地理B	基礎、基本の充実とともに、大学受験にも対応できる記述となっている。地理的技能の修得のための項目やトピックスが随所に配されており、自然環境と人間生活のかかわりや現代世界のグローバル化を捉える上で工夫された内容となっている。

6 枚の内 1 枚目

選定理由書
堺東

(様式3)

平成26年度使用教科書選定理由一覧表(高等学校用)

学区 : 3

学校名 大阪府立桃谷高等学校 課程等名 多部制単位制 I・II部

第 1 学年		* 本校は単位制のため、基礎科目は第1学年に、上位科目は第2、3学年に記載している。		
種 目	発行者 の番号 / 略称	教科書 の記号 / 番号	書 名	選 定 理 由
国語総合	17 教出	国総 309	国語総合	評論作品では、今日的なテーマのものを扱った教材が多く採られており、生徒の興味と合致しやすい。また、表現学習の教材は具体的で学習しやすい。古典は初学者にも興味を持ってとりくめるものを多く扱っており、楽しく学習できる。
世界史A	81 山川	世A 306	要説世界史	文章が平易なので、生徒が理解しやすいと考えられる。歴史上の人物を重点的に取り上げている部分もあり、生徒の興味・関心を高めるために役立つと考えられる。近現代の範囲は内容が精選されているが、理解を深めるうえで十分な記述がなされている。また図版が充実しており、文章量とのバランスが良い。
世界史B	81 山川	世B 304	詳説世界史	基本的な事項からやや高度な事項までバランスよく網羅されており、多様な生徒のニーズに応じた授業展開が可能である。図表や資料も豊富で、構成や記述内容にも生徒が理解を深めるために役立つ工夫が見られる。
日本史A	81 山川	日A 303	現代の日本史	特定の歴史観に偏ることなく、基本的な事項を網羅している。近現代に主眼を置いた授業構成・展開が行いやすい工夫がなされている。平易な記述で各項目が簡潔にまとめられており、図版や写真も精選された内容で、生徒の理解を深める上で役立つと考えられる。
日本史B	7 実教	日B 304	高校日本史B	別紙に記載

1-42

平成 26 年度使用教科書選定理由

地歴科 日本史 B

実教出版 高校日本史 B

①全体の構成が、それぞれの単元が必ず見開きの 2 ページから組み立てられており、生徒にとって机上に教科書を広げて、授業を受ける際に、非常に取り扱いの良い体裁となっている。

②その見開き 2 ページの冒頭に社会文化史あるいは風俗史的にもすぐれた内容をもつ「歴史のまど」というその単元の内容について生徒の思考を促す問題提起的な「まとめ」部分を持つという独自の構成となっている。

③単位制の学び直しの高校という本校独特の事情により、進学指導に特色のある高校などから転入してきたかなり高い学力の生徒から、不登校など様々な事情によりほとんど学力がつかない生徒まで、幅広い学力の生徒が共存する。本教科書は、全体として文章が平易であるため、中学で不登校などで十分な学力を身につけられなかった生徒にも、理解しやすい内容となっている一方で、大学受験に必要な官職表・原文歴史資料などもバランスよく配置されていて、大学進学を目指す生徒のニーズにも応える内容となっている。

④さらに、中世史の部分などにおいても「荘園公領制」などの現在の日本史理解の流れとなりつつある学説にも目を配った内容であり、大学で日本史を学ぶ可能性のある生徒にも読み応えのある内容となっている。

⑤以上①～④の全体的バランスがよくとれているのが、本教科書であると考えている。

※本教科書において国旗・国歌法に関する箇所を指導する際は、本教科書の記述の問題点を指摘したうえで、学習指導要領の趣旨や最高裁判決で教員に国旗掲揚、国歌斉唱時における起立斉唱を求めた校長の職務命令は合憲とされていることなど補足説明し指導していく。

以上

(様式3)

平成26年度使用教科書選定理由一覧表

学校名 大阪府立桃谷高等学校

課程等名 多部制単位制Ⅲ部

学区 : T2102

第	学年	*新規に選定した教科書について記入すること。		
種目	発行者の番号 / 略称	教科書の記号 / 番号	書名	選定理由
世界史A	7	世A	新版世界史A	各時代の内容について要点が絞り込まれコンパクトにまとめられている。全ての内容で導入の内容が用意され、図や人物画・その時代に関する人物のエピソードが多く用いられているので、生徒に時代背景や歴史の繋がりを考えさせながら授業を展開することに向いている。
	実教	303		
世界史B	7	世B	世界史B	系統的に各単元の内容が理解しやすいように工夫されている。また、図や人物画を多用したり、そのページで扱っている地域名を記したり、難解な用語をキーワードとして解説したりするなど歴史を苦手としている生徒にも配慮した作りになっている。そのため、生徒の自学自習にも向いている。
	実教	302		
日本史A	7	日A	高校日本史A	別紙参照
	実教	302		
日本史B	2	日B	新選 日本史B	教科書の記述が簡潔でわかりやすく、本校の生徒のレベルにあっていると思われる。図版も大きく、豊富に掲載されており、写真資料や絵画資料の読み取りを通して歴史を考えていく授業を展開するのにも非常に使いやすい。
	東書	303		
地理A	46	地A	高等学校 新地理A	各項目の内容がわかりやすく、説明が具体的である。また、そのことで、生徒が内容を単に暗記するのではなく、内容を考えながら学ぶことが重視された構成となっている。カラー写真や地図・図表などの資料が豊富であり、生徒が関心を持ち、世界の事象についての具体的なイメージを持ちやすいように工夫されている。
	帝国	303		
地理B	46	地B	新詳地理B	B5サイズの教科書に、授業に活用しやすい写真や図・グラフなどの資料、理解の助けとなるような地図等も豊富に見やすく掲載されている。また、系統的な内容のあとに現代世界における社会問題を取り上げるなど、地理に対する興味関心が高まる構成となっていることから本教科書を選定するにいたった。
	帝国	301		
地図	46	地図	新詳高等地図	各地域の地図を探しやすくなっており、統計、主題図も豊富で、生徒の取組みの手助けとなる。生徒の調べ学習のよいツールとなるとと思われるので、本地図帳を選定する。
	帝国	302		

1-44

選定理由書 桃谷Ⅲ

選定理由 実教出版株式会社「高校日本史A（日A302）」

本校生徒の現状

本校は、学習到達度が低く、小中学校において不登校などを経験しており、基礎的な学力を獲得していない生徒が多く在籍する学校である。

さらに夜間中学などを卒業された高齢者の方々も多く、60歳以上の方が全校生徒の10%以上を占めていることを踏まえ、平易な表現や視覚的にわかりやすい構成となっている教科書が求められる。

選定の理由

日本史に関する重要なトピックと要点が、見開き1ページにまとめられている。そして、ページ左上に「なぜ～なのか」「どのように～か」という問いかけを最初に示していることで、1時間の授業の目当てを生徒に印象づけることができる。そして、その構成を活用しつつ教員が生徒に「この授業では何をどこまで取り上げるか」を伝えて、授業の流れを理解させることで、生徒の学習効果を上げることが期待できる。

また、各内容の初めに写真とともに用意された「歴史のまど」というコラムがある。各章各節の導入段階において、生徒の興味を引き付けるエピソードであり、そのうえにその節を学ぶうえでの問題提起という形態になっているので、何を学ぶのかを生徒が理解しやすい構成となっている。

そして、視覚的な資料も多く多用されていることは、本校の生徒にとって文字だけではなく、視覚的に訴えかけられ、授業の理解を深めやすい構成となっている。写真・グラフ・地図、さらには当時の絵などが各場面で掲載されている。多くはカラーで掲載されており、それらの資料を注目させながら教員が発問することで、生徒一人ひとりに考えさせつつ学習をすすめていくことのできる内容となっている。

さらに、ある時代に生きた人物（30名）を取り上げた「歴史の群像」や「ズームイン（1～18）」なども、生徒の興味関心を喚起するため詳細な説明がされており、生徒が歴史の流れをより深く理解しやすいようにまとめられている。

以上の理由から、日本史Aの教科書は、実教出版「高校日本史A」が本校に適していると判断して、25年度と同様に選定をした。

なお、本教科書（185ページの欄外⑥）に、「国旗・国歌法をめぐっては、政府は、この法律によって国民に国旗掲揚、国歌斉唱などを強制するものではないことを国会審議で明らかにした。しかし一部の自治体で公務員への強制の動きがある。」という記述がある。

学習指導要領にある「入学式や卒業式においては、その意義を踏まえ、国旗を掲揚するとともに、国歌を斉唱するよう指導するものとする」ことや、平成23年6月13日に公布施行された「大阪府の施設における国旗の掲揚及び教職員による国歌斉唱に関する条例」の第四条「府立学校及び府内の市町村立学校の行事において行われる国歌の斉唱にあつては、教職員は起立により斉唱を行うものとする」という点、さらに、平成24年1月16日の最高裁判決で、「国歌斉唱時の起立斉唱等を教員に求めた校長の職務命令が合憲である」と認められたことについても踏まえることが不可欠である。

この部分を授業で教える際には、上記の条文や判例をノートに書くように指示し、最新の情報なども含め、授業をとおして生徒に正確に理解させていくことが重要であり、教員もその法令などを遵守し、教育活動を展開していくことを生徒に示していく。

(様式3)

平成26年度使用教科書選定理由一覧表(高等学校用)

学区 : 2

学校名 大阪府立淀川工科高等学校 課程等名 全日制

第 1 学年		* 選定した教科書すべてについて記入すること。		
種 目	発行者 の番号 / 略称	教科書 の記号 / 番号	書 名	選 定 理 由
国語総合	2 ----- 東書	国総 ----- 301	新編国語総合	現代文領域では多岐にわたるテーマがコンパクトに取り上げられており、難易度も馴染みやすい基礎的なものから高度なものまでバランスよく配置されている。定番教材が少なく、全体的に個性的な構成となっており、また社会科学的な認識を深めることができるように思われる。また、古典領域は丁寧に段階を踏んだ構成となっている。
日本史A	7 ----- 実教	日A ----- 302	高校日本史A	見開き2ページにまとめられた各単元は、学習の狙いが標題に明記されて取り組みやすい。内容も同時期の社会動向を各分野網羅的に寄せ集めて全体像を探っていくのではなく、それぞれ分野ごとに分けて単元に構成されていて、1年生という段階でも理解しやすいと思われる。
地図	46 ----- 帝国	地図 ----- 307	地歴高等地図—現代世界とその歴史的背景—	地歴科・公民科の総合的基礎資料としての地図帳という面に加えて、歴史学習に対する配慮が十分に見られる。歴史的動向をふまえた地域の図取りが行われていたり、特設のコーナーが設定されたりして理解を深める工夫がなされている。
数学 I	183 ----- 第一	数 I ----- 316	高等学校 新編 数学 I	新出事項の理解を助けるために既習の内容も積極的に扱っており、授業で使いやすい。基本的な例題から応用的な例題まで扱っており、量的にも適切で、数学的な考え方・知識を得るのに適している。
数学 I	2 ----- 東書	数 I ----- 301	数学 I	基本的な例題から応用的な例題まで扱うとともに、発展的な内容にも触れているので、生徒の状況に応じた弾力的な扱いができ、授業で使いやすい。量的にも適切で、数学的な考え方・知識を得るのに適している。

1-45

平成25年7月16日
大阪府立淀川工科高等学校

社会科「高校日本史 A」教科書選定理由書

- 1 教科書番号 7 実教 日 A 302
- 2 発行者 実教出版株式会社
- 3 発行所 実教出版株式会社
- 4 採択理由

教科書採択においては、十分な検討を行い、生徒の理解を助ける基本教材という教科書の意味合いから、本校において最も適切なものと考え採択継続を決めたものです。

本教科書を選定した理由は次のとおりである。

- ① 全体を通して、各項目が校時の1時間で指導できるように、見開き2ページでまとめられているという構成。
- ② 現代史において諸要素の組み合わせの分かりやすい点。
- ③ 歴史的理解として、時系列的に関連付けられて説明されている点。
例；「高度経済成長と公害」(p162～)、「ベトナム戦争と沖縄(返還)」(p164～)など

なお、P185 の傍注の「⑥国旗・国家法をめぐるのは、・・・、しかし、一部の自治体で公務員への強制の動きがある。」の部分の取り扱いに付いては、国旗・国歌について正しい認識を指導する契機と捉えて、資料を活用しながら次のように行う。

基本姿勢 大阪での現状について資料を活用しながら、事実についてのみを説明する。

- ① 国旗・国歌法の条文について説明する。
- ② 大阪の職員基本条例等について、条例や通知について資料を配布し説明する。
- ③ 裁判等の結果についても資料を示して指導する。